

平成 20 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域住民に対しホスピス緩和ケアの知識の醸成事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 Heal 花しずく (0265-52-9391)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード事業
総事業費	680,485 円 (うち支援金: 657,000 円)

事業内容

- 癒しの部屋にて、患者・家族、介護者、高齢者の交流会（歌などのレクリエーション）。寝たきり予防・認知症予防を目標に足指運動の指導や計算・音読・茶和会などの開催、利用者数 314 名
- ホスピス緩和ケアや認知症等に関する講演会 4 回・健康に関する勉強会 2 回開催、参加延べ数 256 名
- 旅行・イベント（温泉・健康講話・花鑑賞）の生き生きツアー 6 回開催、参加延べ数 87 名 飯田市内（地元上村南信濃）平岡・駒ヶ根・箕輪村など遠方からも参加、参加者年齢 22 歳～90 歳
- 花壇設置による地域住民への癒しの提供
- 相談出張では、地域の枠を越え駒ヶ根にて 2 回、南信濃 1 回開催、参加 23 名



事業効果

- 健康や介護の悩みを抱えた人々の心身を癒す事に貢献し、「今度は何処へ行きたい」「皆と一緒に歩けるようになり一人でも歩けるようになりたい」「夫婦二人で電車の旅行ができるようになりたい」などと生きる事への希望と自信が芽生え、QOL の向上を図る事ができた。
- 住民が気軽に立ち寄り、話ができる癒しの部屋を提供する事により、悩みの軽減ができ、安心と安らぎを与える事に貢献できた。
- 講演会・勉強会・ホームページからの情報提供により、ホスピス緩和ケアや慢性疾患などの知識の醸成効果があり、地域の患者家族、高齢者など多くの人々の不安の軽減を図る事ができた。

自己評価（事業実施率）【 A 】

【目標・ねらい】

- 地域住民同士の交流と地域の活性化
- ホスピス緩和ケアの講演会による知識の醸成
- 地域住民の不安を緩和し、安全で安心な生活を目指す
- 健康に関する情報提供

今後の取り組み

コミュニティの立場で、ホスピス緩和ケアの支援を図るよう地域の医療機関との連絡調整を図ったが、協力体制が得られなかった。今後も医療機関及び福祉機関との連携をとり、更なるホスピス緩和ケアへの取り組みを深めていく事により、地域住民の安全で安心な生活を支援していく事に努めたい。

自己評価（目標達成率）【 A 】